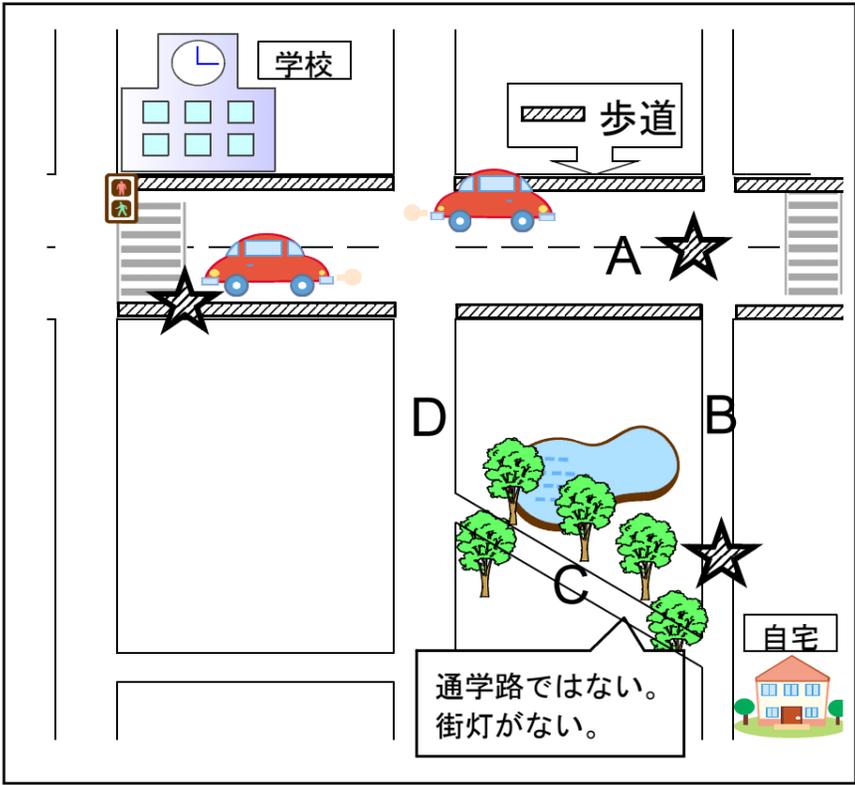


霧島市「今週の一問」 中1国語 十一月九日版
H二十八年度鹿児島学習定着度調査問題(中1)から

1 山下さんは、学級で「通学路安全マップについて」というテーマで、フリップを用いながら報告をすることにしました。次は、山下さんが作ったフリップ【通学路安全マップ】と、山下さんの【発表原稿】です。これらを見て、あとの問いに答えなさい。

【通学路安全マップ】



【発表原稿】

私は普段、徒歩で通学しています。道を歩いていて、危険だと思ふ場面がよくあるので、今回、「通学路安全マップ」を作ることになりました。こちらをご覧ください。これが、私が作った安全マップです。自宅から学校までの範囲を表しています。星印のマークのところが、実際に私が危ないと感じた場所です。全部で三か所ありますので、私の通学路の道順に説明します。

一つめの場所について説明します。右下に自宅があります。学校は左上です。この道を見てください。自宅から大通りに出るまでは道幅が狭く、歩道もガードレールもありません。しかし、毎日、通勤のためにたくさんさんの車が通過する道です。とても危ないので、歩行者は右側に寄り、縦一列になって歩いています。また、この星印の場所では、先月、自転車と車の接触事故がありました。

二つめの場所を説明します。自宅から大通りに出たときの横断歩道ですが、学校から反対の方に設置されています。面倒だからだと思いますが、スッと通ろうとする人がいます。車の交通量も多いので、ここが最も危険です。

三つめの場所を説明します。学校前の横断歩道は、中学生が信号を待つ間に、どんどん人が増えてきます。そして歩道から車道に人があふれることもあっていつも危なく感じています。

このように、通学路安全マップづくりをとおして、危ない場所を自覚することができました。また、登下校指導の先生がたや、地域のみなさんがいつも見守ってくださっていることに、私は気づきました。そのことに感謝したいと思います。これで私の報告を終わります。



1 山下さんは、発表原稿の「この道を見てください。」の箇所を説明する際に、【通学路安全マップ】のどこを指し示したか、AからDの中から最も適当なものを一つ選び、記号を書け。

2 山下さんの発表では、どのような点を工夫しているか。次の1から4の中から最も適当なものを一つ選び、記号を書け。

1 報告の始めと終わり、聞いている人へ通学する時の注意を呼びかける視点で発表している。

2 特に注意すべき場所を危険な順番で紹介して、自分の意見を具体的に示して発表している。

3 通学する時の注意だけではなく、道幅や横断歩道の問題を明らかにしながら発表している。

4 通学路で起こった事故についての問題点を明らかにし、歩いて通学することを提案している。

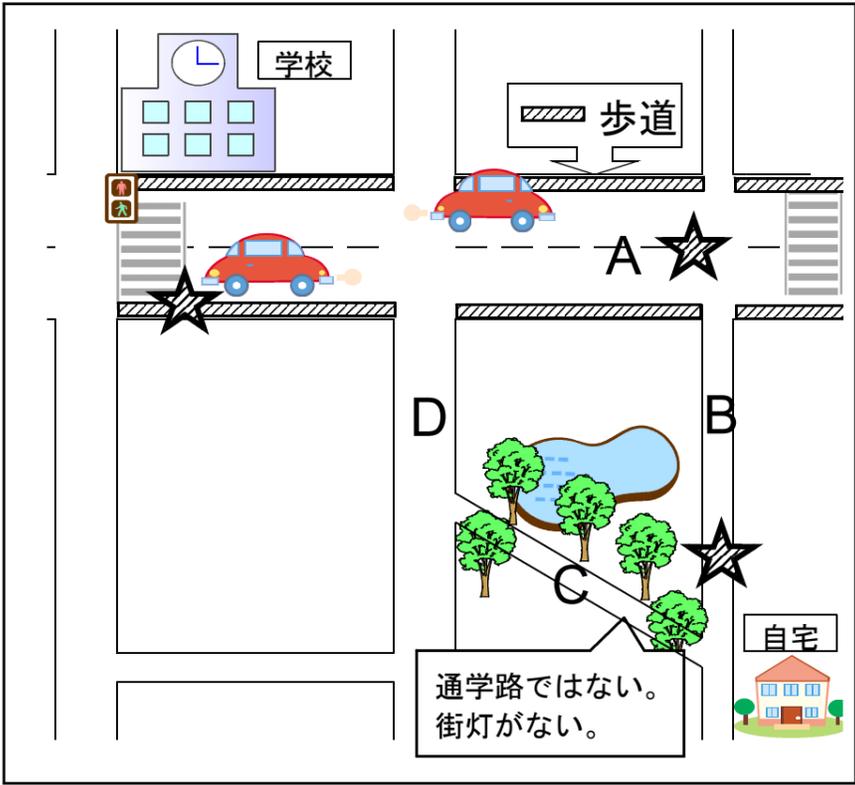
3 山下さんの発表を聞いていた松田さんは、意味が分かりにくい表現があったので、次のように確認の質問をした。に当てはまることばを、山下さんの発表原稿の中から抜き出して書け。

二つめの星の場所について、「横断歩道に行かない」といふ説明がありました。これは「横断歩道に行かない」と思った人が、横断歩道のないところを通ろうとする「実態がある」と受け取っていいですか。

霧島市「今週の一問」 中1国語 十一月九日版
H二十八年鹿児島学習定着度調査問題(中1)から

1 山下さんは、学級で「通学路安全マップについて」というテーマで、フリップを用いながら報告をすることになりました。次は、山下さんが作ったフリップ【通学路安全マップ】と、山下さんの【発表原稿】です。これらを見て、あとの問いに答えなさい。

【通学路安全マップ】



【発表原稿】

私は普段、徒歩で通学しています。道を歩いていて、危険だ
 と思う場面がよくあるので、今回、「通学路安全マップ」を作
 ることにしました。こちらをご覧ください。これが、私が作っ
 た安全マップです。自宅から学校までの範囲を表しています。
 星印のマークのところは、実際に私が危ないと感じた場所です。
 全部で三か所ありますので、私の通学路の道順に説明します。
 一つめの場所について説明します。右下に自宅があります。
 学校は左上です。この道を見てください。自宅から大通りに出
 るまでは道幅が狭く、歩道もガードレールもありません。しか
 し、毎日、通勤のためにたくさんさんの車が通過する道です。とて
 も危ないので、歩行者は右側に寄り、縦一列になって歩いてい
 ます。また、この星印の場所では、先月、自転車と車の接触
 事故がありました。

二つめの場所を説明します。自宅から大通りに出たときの横
 断歩道ですが、学校から反対の方に設置されています。面倒だ
 からだと思いますが、スッと通ろうとする人がいます。車の交
 通量も多いので、ここが最も危険です。

三つめの場所を説明します。学校前の横断歩道は、中学生が
 信号を待つ間に、どんどん人が増えてきます。そして歩道から
 車道に人があふれることもあっていつも危なく感じています。
 このように、通学路安全マップづくりをとおして、危ない場
 所を自覚することができました。また、登下校指導の先生がた
 や、地域のみなさんがいつも見守ってくださっていることに、
 私は気づきました。そのことに感謝したいと思います。これで
 私の報告を終わります。



1 山下さんは、発表原稿の「この道を見てくだ
 さい。」の箇所を説明する際に、【通学路安全
 マップ】のどこを 指し示したか、AからDの
 中から最も適当なものを一つ 選び、記号を書
 け。

B

2 山下さんの発表では、どのような点を工夫し
 ているか。
 次の1から4の中から最も適当なものを一つ
 選び、記号を書け。

1 報告の始めと終わり、聞いて人へ通
 学する時の注意を呼びかける視点で発表して
 いる。

2 特に注意すべき場所を危険な順番に紹介し
 て、自分の意見を具体的に示して発表してい
 る。

3 通学する時の注意だけでなく、道幅や横
 断歩道の問題を明らかにしながら発表してい
 る。

4 通学路で起こった事故についての問題点を
 明らかにし、歩いて通学することの提案して
 いる。

3

3 山下さんの発表を聞いていた松田さんは、意
 味が分かりにくい表現があったので、次のよう
 に確認の質問をした。に当てはまることば
 を、山下さんの発表原稿の中から抜き出して書
 け。

二つめの星の場所について、「横断歩道に行
 う説明がありました。これは、横断歩道に行
 くのが面倒だと思った人が、横断歩道のないと
 ころを通ろうとする」実態があると受け取って
 いいですか。

スッと通ろうとする
 「スッと通ろうとする人がいます」等の同意可